



た わ ら こ

田原っ子



れいわ ねん がつ にちはっこう だい ごう がつごう
令和6年10月15日発行 第10号(10月号③)

たわらしょうがっこうこうちよう ひろたに みつてる
田原小学校校長 広谷 光輝

☆学校教育目標☆

「自ら課題を見つけ、自主的・主体的に取り組むことのできる子ども」

☆校内の合言葉☆ 「ありがとう」と「大丈夫」 ☆スローガン☆ 「認め合い、支え合い、助け合い」

☆5つのキーワード☆

◆あいさつ ◆共感と安心感 ◆感謝 ◆チャレンジ ◆家庭・地域とのつながり

まな あき みの あき 学びの秋、実りの秋へ！

運動会が終わり、学校の1年も折り返しに入りました。大きな行事を終え、腰を据えて学びに向かえる

季節となりました。学校では学力向上に向けていろいろな授業が行われますが、子どもの実態にあわせ

た外部講師をお招きした授業も行っています。少し遅くなりましたが2つの授業を紹介させていただきます。



薬物乱用防止教室を6年生が受けました。学校薬剤師の金山先生を

お招きし、薬物の怖さはもちろん、どのような形で薬物が私たちの

生活に入ってくるのかを体験するロールプレイングなどが行われました。

た。小学校6年生で薬物の授業？と思われるかもしれませんが、今の薬物は見ためは本当にお菓子みたい

ですし、SNSの世界では簡単に購入することができます。決して遠い世界の話ではないのです。

もう1つの授業は『手話』についての授業で、4年生が受けました。平成31年4月1日に施行された

四條畷市心をつなぐ手話言語条例をご存じでしょうか？この条例の施行をきっかけに様々な

取組みが行われるようになり、今回も出前授業を行いました。

条例になるまでの背景や歴史にはいろいろな苦労があることを知り、

子どもたちだけでなく私自身も大きな学びにつながりました。



しゅうがくりょこう む 修学旅行に向けて



うんどうかい お ねんせい しゅうがくりょこう む かつどう
運動会が終わると6年生は修学旅行に向けての活動が

ほんかくか ひろしま い い ぎ りかい むずか
本格化します。広島へ行くことの意義を理解することは難しい

かもしれません。しかし、ひろしま い しりょうかん へいわこうえん げんぱく
広島へ行き、資料館や平和公園、原爆

ドームを見ることで体感できるものがあると思います。その感

じたものを在校生や保護者に伝えることがしゅうがくりょこう
修学旅行なのかな

わたし かんが がつ にち すい せんそうたいけん つた
と私は考えています。10月2日(水)には戦争体験を伝えてい

ただく げすとてい ーちゃー まね はなし き きかい
ただくゲストティーチャーをお招きし話を聞く機会がありました。

おお じどう はなし き なに かん
多くの児童がしっかり話を聞き、何かを感じてくれたのではないか

と思います。きっと広島に行けばもっと何かを感じてくれるものと信

じています。しゅうかい ねんせい だいひょう ぜんこうじどう たい お づるさくせい
集会では6年生の代表が全校児童に対し折り鶴作成

のお願いとなぜ折り鶴を折るのかをしっかりと説明してくれました。ここからの6年生の活躍に期待して
います。



しゅうかく あき いねか たいけん 収穫の秋、稲刈りを体験しました！！



がつ にち すい ねんせい いねか たいけん
10月9日(水)に5年生が稲刈りを体験させていた

だきました。のうぎょうじゅうじしゃ こうれいか ころ な か さかい
農業従事者の高齢化や、コロナ禍を境に

こういった体験をさせていただく機会が減っている中で、

きちよう たいけん ほんとう
貴重な体験をさせていただき本当にありがたいことです。

そだ こうてい ぜんめんてき まか
育てる工程は全面的にお任せになっていますが、このよ

うな体験を通して子どもたちには しょくりょう せいさん
食料を生産する

たいへん きゅうしょく しょう こめ たわらさんまい のうか かたがた のうぎょう おも など まな
大変さや、給食に使用されている米が田原産米であること、農家の方々の農業にける思い等を学

んでほしいと思います。また、がっこうきゅうしょく ざんしょく おお かだい
学校給食ではごはんをはじめ残食が大きな課題となっています。

しょく かんが かんが
『食』について考える1つのきっかけになっていけばとも考えています。